

臨床研究概要

整理番号 11-1-15

研究課題名

院内発症急性心筋梗塞の詳細分析

目的と意義

院内発症急性心筋梗塞（AMI）について、喫煙対策とその発症率変遷との関連性について検討。さらに、院内発症 AMI 症例の患者背景や発症の誘因（手術や手技の有無）などについて検討し、院内での AMI 発症を低下させる因子は何かを後向きに検討する。

適格基準

対象疾患：非心臓疾患で当院入院中に急性心筋梗塞を発症した症例。性別：問わない。年齢：問わない

方法

下記の項目についてデータを收拾する。患者情報、治療内容、身体所見：身長、体重、BMI、血圧、脈拍、血液検査、非侵襲的検査：心電図、心臓超音波検査、侵襲的検査：冠動脈造影。

評価項目

主要評価項目：院内 AMI 発症の変遷と喫煙対策との関係。院内発症 AMI の予後検討。院内発症 AMI と危険因子との関係。

目標症例数：25例

試験期間：1996.04-2009.03分の調査

協力病院：なし